

下関市医療対策協議会（下関医療圏地域医療構想調整会議）
（令和5年度第3回）議事概要

【日 時】 令和6年2月5日（月） 19：00～20：00

【場 所】 下関市役所 西棟5階 大会議室

【出席者】 出席者名簿のとおり

【議事内容】

- 第8次山口県保健医療計画の最終案について説明を行った。
- 紹介受診重点医療機関の選定について協議し、5つの医療機関を継続して選定した。
- 桃崎病院、藤野産婦人科医院及び藤本医院の病床機能再編支援事業に係る単独病床機能再編計画及び地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更について説明を行い、合意した。
- 下関市立市民病院の公立病院経営強化プランについて、地域医療構想との整合性が図られていることを確認した。また、新下関市立病院基本構想案について説明を行った。

1 第8次山口県保健医療計画最終案について

県医療政策課から、第8次山口県保健医療計画の最終案について説明を行った。

（主な意見・質問等）

- 歯科技工士の確保に係るパブリック・コメントに関して、下関歯科技工専門学校は今春に募集停止となり、廃校を予定していることを補足させていただく。
⇒ 高齢化が進む中、義歯等を製作する歯科技工士の役割は重要であるため、人材育成や離職防止・復職支援等に向け、県歯科医師会や県歯科技工士会等で構成する「県歯科保健医療提供体制検討会」で対応策を検討することとしている。

2 紹介受診重点医療機関の選定について

県医療政策課から、紹介受診重点医療機関の選定について説明を行った。

協議の結果、関門医療センター、済生会下関総合病院、下関市立市民病院、下関医療センター及び長府第一クリニックを継続して選定した。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

3 病床機能再編支援事業について（桃崎病院、藤野産婦人科医院、藤本医院）

令和6年度病床機能再編支援事業の実施を希望した桃崎病院、藤野産婦人科医院及び藤本医院から、単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について説明を行った。

桃崎病院の計画では、高齢者人口の減少や近隣の医療機関との機能重複を踏まえた見直しを行い、在宅での療養支援を強化するため、介護療養病棟の廃止や医療療養病床の減床を行うことが説明された。

藤野産婦人科医院の計画では、宿日直の許可を受けるための宿直室、感染症患者に対応するための処置室の設置を行うなど、感染症対策、医師の労働改善の面から適正な病床規模への見直しを行うことが説明された。

藤本医院の計画では、人口減少や近隣の医療機関との機能重複により医療需要の減少が見込まれることから、入院医療機関との役割分担を踏まえ、無床診療所への見直しを行い、在宅医療や外来医療に注力することが説明された。

協議の結果、これらの単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について合意した。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

4 公立病院経営強化プラン（下関市立市民病院）について

5 新下関市立病院基本構想案について

市地域医療課から、市民病院の公立病院経営強化プランについて説明を行った。

協議の結果、病院の果たすべき役割・機能などについて、地域医療構想との整合性を確認した。

また、新下関市立病院基本構想案については、病床数や診療機能の協議を継続することや、建設候補地の選定と下関市が病院建設を行う方針を決定したことなどについて説明を行った。

（主な意見・質問等）

○ 現在、下関市内には結核病床がないため市外に患者を紹介しているが、紹介ができない患者もおり、下関市内で完結できないかと考えている。新病院の機能として、結核病床を設置することを検討されているのか。

⇒ 結核病床を含む具体的な医療機能については、基本構想には盛り込まないが、これから4病院の院長や地域の関係者等から意見をいただきながら、しっかり検討していきたい。

6 山口県外来医療計画に係る報告について

県医療政策課から、山口県外来医療計画に基づき提出された「外来医療機能報告」について報告を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

7 令和6年度調整会議スケジュールについて

県医療政策課から、令和6年度調整会議の開催スケジュールについて説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし